

平成17年7月定例会

補正予算資料
(主な項目)

秋 田 市

平成17年 7 月定例会補正予算

(単位：千円)

会 計 別		現 計 予 算	7 月 定 例 会 補 正	補 正 後 予 算
一 般 会 計		117,376,000	599,543	117,975,543
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,575,891	119,750	1,695,641
	市 有 林 会 計	181,143	-	181,143
	市 営 墓 地 会 計	47,583	-	47,583
	中 央 卸 売 市 場 会 計	654,830	-	654,830
	農 業 集 落 排 水 会 計	1,569,579	-	1,569,579
	大 森 山 動 物 園 会 計	415,354	500	415,854
	廃 棄 物 発 電 会 計	127,338	-	127,338
	国民健康保険事業会計	26,278,753	-	26,278,753
	老人保健医療事業会計	31,274,341	-	31,274,341
	母子寡婦福祉資金 貸 付 事 業 会 計	98,388	-	98,388
	介 護 保 険 事 業 会 計	15,699,403	7,476	15,706,879
	特 別 会 計 合 計	77,922,603	127,726	78,050,329
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	10,202,865	-	10,202,865
	水 道 事 業 会 計	12,545,705	663,475	13,209,180
	交 通 事 業 会 計	701,034	-	701,034
	下 水 道 事 業 会 計	23,993,777	-	23,993,777
	企 業 会 計 合 計	47,443,381	663,475	48,106,856
総 計		242,741,984	1,390,744	244,132,728

補正予算資料（主な項目）

今回の補正予算は、当初予算を骨格的に編成したことに伴う政策的経費や国・県等の補助内示に伴う事業のほか、急を要する事業により編成した。

（千円）

1 【新】新秋田市総合計画策定経費（企画調整部） 12,000

平成18年度策定予定の新秋田市総合計画の基礎資料として、市民の行政ニーズや市施策への評価等を把握するための調査を行う。

- ・対 象 市内在住の15歳以上の総数1万人（無作為抽出）
- ・調査方法 郵送による無記名アンケート
- ・調査項目 調査委員会を設置し意見を聴取

2 【新】コミュニティ助成事業（市民生活部） 2,500

コミュニティ活動を行う団体の備品整備に対し助成する。

- ・助成団体 楢山コミュニティセンター運営委員会など11団体
- ・購入備品 座卓、ベンチ、マッサージチェア等

3 コミュニティセンター、地域センター施設改修経費（市民生活部） 13,000

例年にない豪雪により損壊した河辺岩見三内コミュニティセンターの屋根および外壁を補修する。

- ・事業内容 屋根改修工事 940m²、外壁改修工事 530m²
機械設備工事等

4 【新】児童福祉施設整備費補助金（福祉保健部） 136,832

母子生活支援施設の改築を行う社会福祉法人に対し、整備費の一部を助成する。

- ・法 人 名 社会福祉法人 秋田聖徳会
- ・施 設 名 秋田聖徳会若草ハイム
- ・施設規模 鉄筋コンクリート造3階建て 1,405.00m²
- ・入所世帯 20世帯
- ・開設予定 平成18年7月

5 【新】上北手幼児園認可保育所移行事業（福祉保健部） 31,153

認可保育所移行のため、乳児室、調理室等を増・改築する社会福祉法人に対し、整備費の一部を助成する。

- ・法 人 名 社会福祉法人 （仮称）大空会
- ・施設規模 増築部分：木造平屋建て 120.85m²
鉄骨造（渡り廊下）7.45m²
- ・開設予定 平成18年4月

- 6 すこやか子育て支援事業（福祉保健部）** 37,462
- 県の子育てに係る経済的支援策の全面的見直しに伴い、所得制限を導入しながら支援対象家庭を拡大し、保育施設に入所している1～6歳児の保育料等の半額を助成する。
- ・補正内容 平成17年4月1日以前に出生した認可外保育所等における第1子、第2子に対し、特例措置として保育料等の4分の1を助成
 - ・制度開始 平成17年8月1日から
- 7 幼稚園就園奨励事業（教育委員会）** 93,243
- 県の子育てに係る経済的支援策の全面的見直しに伴い、所得制限を導入しながら支援対象家庭を拡大し、幼稚園児の保育料等の半額を助成する。
- ・補正内容 平成17年4月1日以前に出生した第1子、第2子に対し、特例措置として保育料等の4分の1を助成
 - ・制度開始 平成17年8月1日から
- 8 【新】乳児養育支援金給付事業（福祉保健部）** 74,070
- 県の子育てに係る経済的支援策の全面的見直しに伴い、所得制限を導入しながら、0歳児に対して乳児養育支援金を給付する。
- ・補正内容 平成17年4月2日以降に生まれた0歳児に対し、満1歳となる月の前月まで月額1万円を支給
 - ・制度開始 平成17年8月1日から
- 9 【新】在宅子育てサポート事業（福祉保健部）** 48,203
- 在宅で育児中の世帯に対し、市独自の支援制度を創設し、子育てを支援する。
- ・事業対象 在宅で育児中の就学前児童のいる世帯（0歳児を除く）
 - ・事業内容 「子育てサポートクーポン」を交付し、クーポン券を使う以下のサービスを提供
 - ①親子のふれあいと地域に住む親子同士の交流のため、市内各施設等への貸切りバス送迎を実施
 - ②保護者のリフレッシュのため、一時保育、ファミリーサポート・センター等の利用料を助成
 - ③幼児期の情操教育等のため、幼児向け絵本の購入費を助成
 - ・制度開始 平成17年9月1日から
- 10 【新】地域シーズ発掘活用事業（商工部）** 1,000
- 地場産業の定着を図るため、河辺・雄和地区に存在する事業シーズを発掘し、事業化へつながるよう支援する。
- ・支援対象 事業シーズを持ち経営手法等に指導・支援が必要と考えている事業者（公募により1者選考）
 - ・支援内容 公募型プロポーザル方式により選考した開発支援サポーターが支援プログラムを作成

- 11 【新】動物園施設整備事業（商工部）** **500**
- 老朽化が著しく、狭隘となった管理関係施設について、建設のための事前調査を行う。
- ・事業内容 電気、給排水等の現況調査
- 12 【新】担い手育成対策事業（農林部）** **3,000**
- 効率・安定的な農業経営確立のため、認定農業者等の経営規模拡大に伴う活動等に対し助成する。また、集落組織等の法人化を促進するため、組織経営体の利用調整活動等に対し助成する。
- ①担い手農地集積支援
- ・交付対象 農用地利用改善団体
 - ・交付要件 集積後合計面積12ha以上（水田作）、
賃借権設定・受託期間6年以上、
年間集積面積1ha以上／人
 - ・交付単価 10a当たり25,000円
- ②担い手集団化促進支援
- ・交付対象 農事組合法人おおさわ設立準備会
 - ・交 付 額 500千円
- 13 【新】スーパー農園整備事業（農林部）** **5,000**
- 都市部と農村部の交流促進により農村の活性化を図るため、多様なニーズに対応した市民農園を整備する。
- ・計 画 地 区 雄和地区（椿台）
 - ・全 体 計 画 3.0ha、200区画（1区画100m²）、付帯施設等
 - ・事 業 期 間 平成17年度～19年度
 - ・17年度事業 調査、測量、設計等
- 14 【新】里地里山活用事業（農林部）** **413**
- 荒廃が進む里山等について、農地・森林所有者とのパートナーシップに基づいた市民の自主的な活動機会を提供するため、意向調査を実施する。
- ・事業内容 アンケートによる意向調査（対象：1,600人）
- 15 【新】松林修景促進事業（農林部）** **3,000**
- 松くい虫による枯れ松について、景観の維持や道路沿線の安全確保等を図るため、枯損木こそんぼくの伐倒処理を実施する。
- ・実施地域 国道7号沿い（浜田～下浜他）
 - ・事業内容 枯損木の伐倒（約720本）、玉切り、松林内の整理
 - ・事業期間 平成17年度～18年度

16 道路改良事業（建設部）	21,600
平成19年開催の秋田国体において、競技会場と和田駅を結ぶシャトルバスの路線とされた市道和田松湊線について、工期を短縮するため用地買収を前倒して実施する。	
・対象路線 市道和田松湊線 ・全体計画 延長L＝600.0m、幅員W＝8.0m、事業費161,000千円 ・事業期間 平成17年度～20年度を平成17年度～19年度に短縮	
17 【新】太田沢跨線橋改良事業（建設部）	13,200
国補助内示に伴い、新幹線、高速道路を跨ぐ橋梁の耐震補強について、調査設計を実施する。	
・全体計画 調査設計、工事 ・事業期間 平成17年度～18年度	
18 公共土木施設災害復旧事業（建設部）	13,400
平成17年3月の融雪出水による河川災害および道路災害を復旧する。	
・被害箇所（状況） 普通河川：中の沢川、折戸川（河川護岸欠壊） 市 道：三福線、大沢郷線（路肩欠壊）	
19 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市整備部）	119,750
国補助内示に伴い、都市計画道路明田外旭川線の早期開通を図るため、建物移転等を実施する。	
・事業内容 建物移転3戸等	
20 【新】給食用強化磁器汁椀整備経費（教育委員会）	4,467
児童・生徒が食器を手に持って正しい姿勢で食事をするため、現在使用しているステンレス製の汁椀を強化磁器へ変更する。	
・平成17年度試行校 小学校：土崎小、桜小 中学校：秋田西中	
21 【新】上水道事業高金利対策借換債（上下水道部）	663,475
上水道事業債の金利負担の軽減を図るため、これまでに借り入れた高利率のものを借換えする。（平成17年度臨時特例措置）	
・対 象 既 往 債 公営企業金融公庫資金 ・発 行 年 月 日 昭和56年3月23日 ・利 率 8.1% ・償 還 予 定 額 672,448千円 ・借 入 予 定 額 672,400千円（利率 2.2%） ・利息軽減予定額 79,844千円（17年度 22,947千円）	

平成16年度企業会計決算

(単位：千円)

区 分		病 院	水 道	交 通	下 水 道	雄 和 町 水 道
収 入	収益の収入	9,041,260	7,788,710	1,155,889	9,916,670	145,798
	(下段: A)	9,030,486	7,440,069	1,147,362	9,675,290	138,977
	資本の収入	473,721	2,138,156	0	8,542,098	640
		473,721	2,123,266	0	8,542,097	640
	計	9,514,981	9,926,866	1,155,889	18,458,768	146,438
		9,504,207	9,563,335	1,147,362	18,217,387	139,617
支 出	収益の支出	9,137,161	7,442,700	911,539	9,572,133	140,620
	(下段: B)	9,128,711	7,150,185	903,012	9,366,758	137,140
	資本の支出	775,020	4,005,258	0	11,585,359	36,048
		760,290	3,923,546	0	11,370,472	35,417
	計	9,912,181	11,447,958	911,539	21,157,492	176,668
		9,889,001	11,073,731	903,012	20,737,230	172,557
16年度損益 (A－B)		△ 98,225	289,884	244,350	308,532	1,837
15年度末累積欠損金		2,787,431	—	2,104,125	459,484	—
16年度末累積欠損金		2,885,656	—	1,859,775	150,952	—
16年度末未処分利益剰余金		—	302,372	—	—	12,488
[参考]						
15年度損益		△ 45,796	124,143	△ 129,257	△ 25,451	10,651
不良債務比率 (%)		—	—	377.2	—	—

〔不良債務額
642,801〕

- ※ 上段は消費税込みの額、下段は消費税抜きの額である。
 ※ 雄和町水道事業は、平成17年1月10日をもって会計を打ち切りした。
 ※ 雄和町水道事業の15年度損益10,651千円は、15年度までの利益剰余金の累計額である。
 ※ 水道事業会計の16年度末未処分利益剰余金については雄和町水道事業会計引継分12,488千円を含み、減債積立金への処分を予定している。